



2006年3月期 第3四半期決算

2006年2月2日

株式会社デンソー

DENSO

2006年3月期 第3四半期決算のポイント

- 1 . 好調な完成車輸出と海外日系車生産に大幅な円安が加わり、前年比17.1%大幅増収
- 2 . 労務費・償却費・経費増等あるも、大幅増収による操業度差益、為替差益等により、営業利益は前年比36.3%の大幅増益
- 3 . 材料費アップのリスクあるも、第3四半期の好業績と国内車両生産台数の増加を踏まえ、通期予想を上方修正

2006年3月期 第3四半期 連結決算

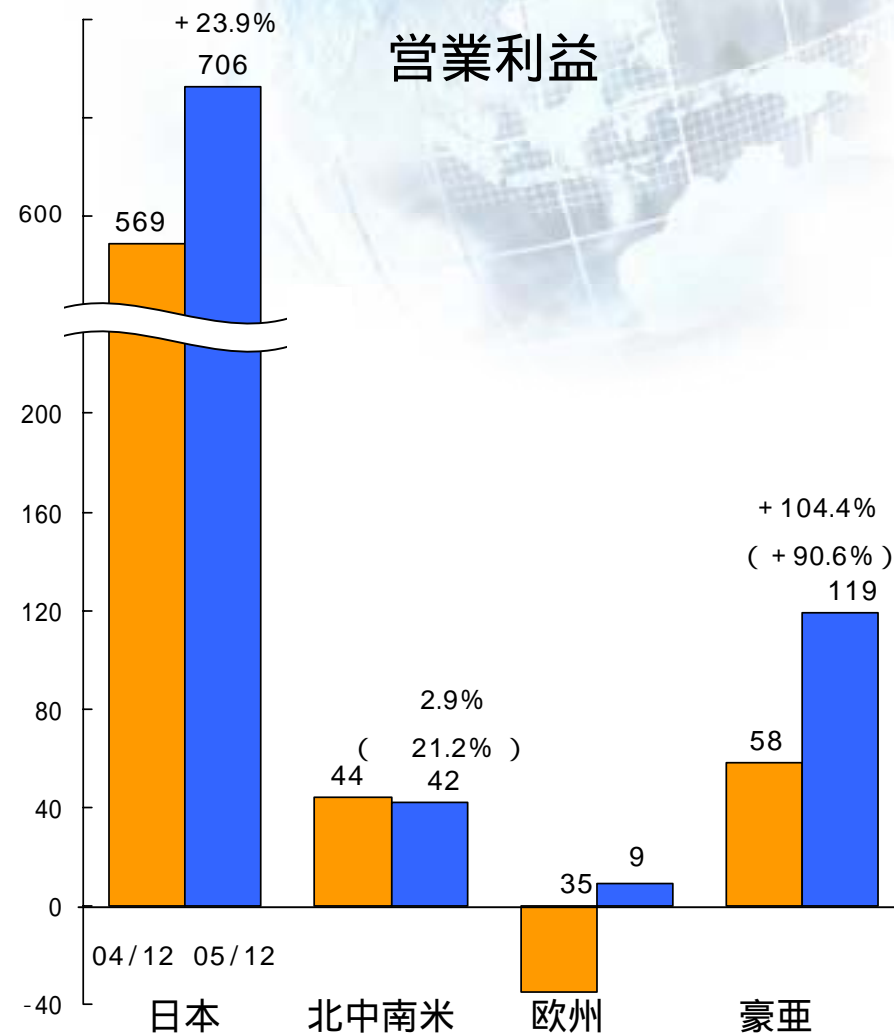
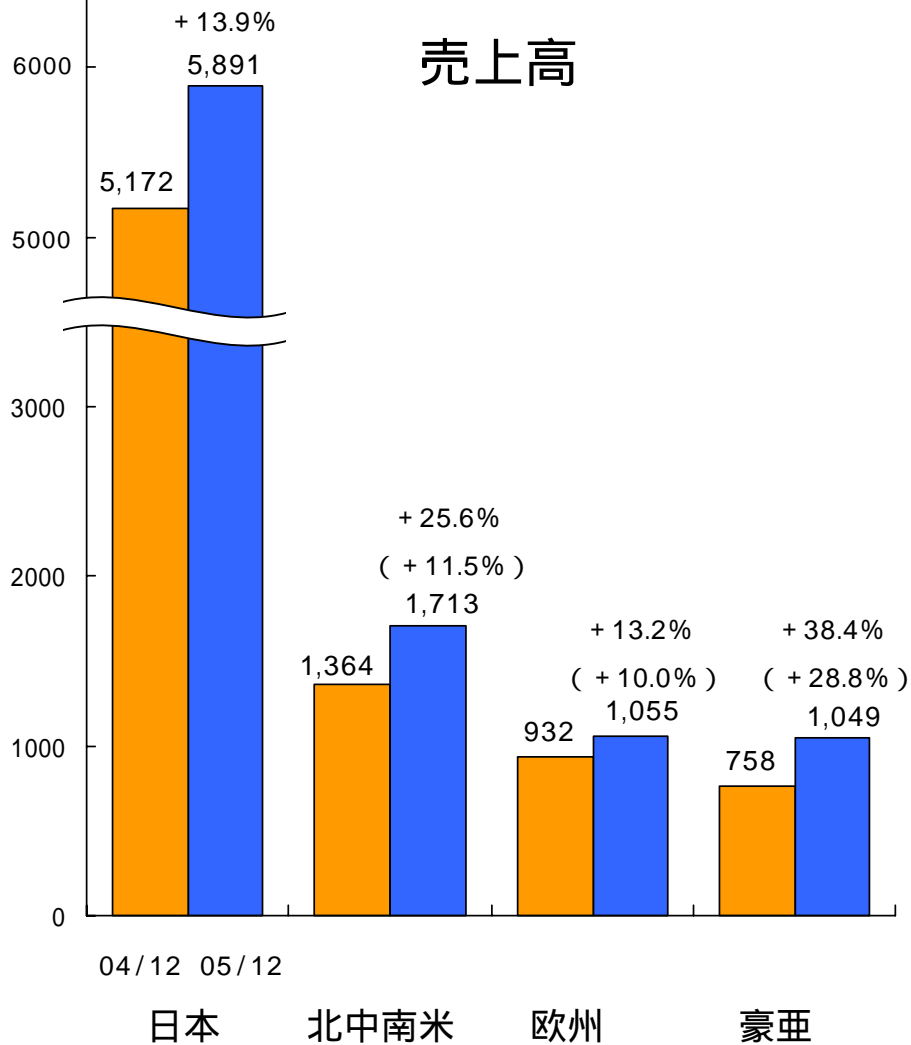
【単位：億円】

	05/10-12	04/10-12	増減額	増減率
売上高	8,090	6,908	+1,181	+17.1%
営業利益	862	633	+230	+36.3%
経常利益	935	658	+277	+42.1%
税前利益	935	658	+277	+42.2%
当期純利益	567	398	+168	+42.3%
為替レート	116円/ドル 138円/1-円	105円/ドル 136円/1-円	11円 円安 2円 円安	
国内車両生産 (うちトヨタ)	276万台 (97万台)	261万台 (92万台)	+15万台 (+5万台)	+6% (+5%)
海外日系車生産 (うちトヨタ)	271万台 (99万台)	248万台 (80万台)	+23万台 (+19万台)	+9% (+24%)

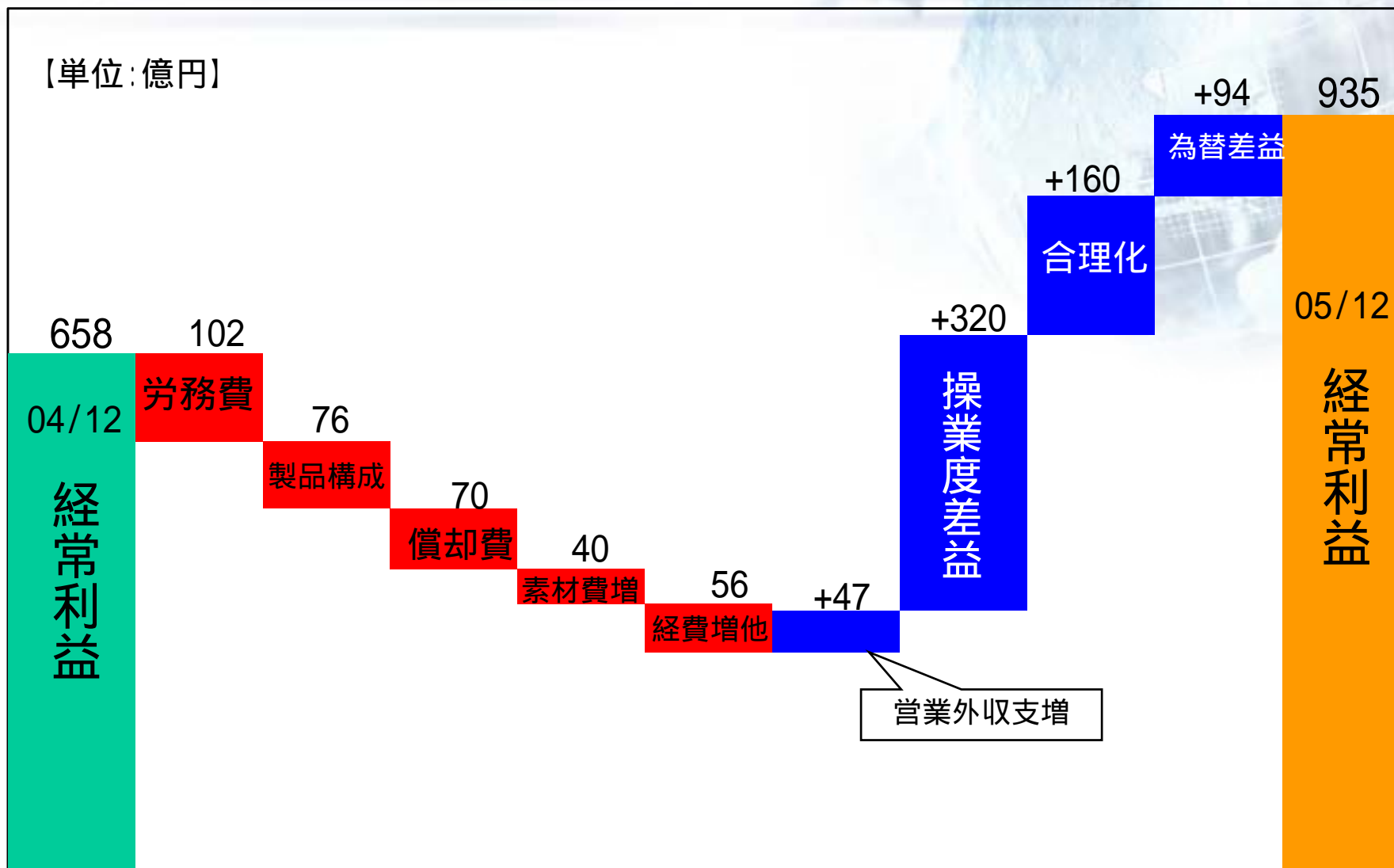
2006年3月期 第3四半期 所在地別セグメント情報 (前年比)

【単位:億円】

増減は円貨ベースで表示
()は為替の影響を除いた現地通貨ベース



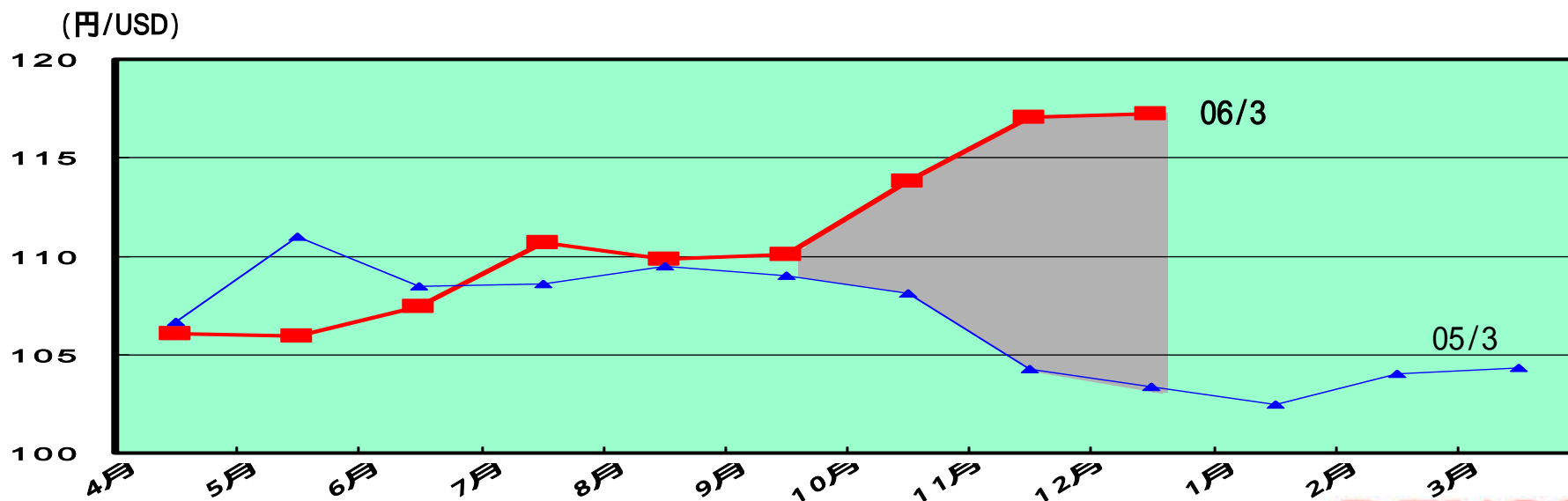
2006年3月期 第3四半期 經常利益増減要因 (前年比)



2006年3月期 月別為替レート

	月別為替レート(円/USD) 【単位:円】											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
06/3	106.1	106.0	107.4	110.7	109.9	110.1	113.8	117.1	117.2	-	-	-
	107円/USD (134円/EUR)			110円/USD (134円/EUR)			116円/USD (138円/EUR)			-		

05/3	106.7	111.0	108.5	108.6	109.5	109.0	108.1	104.3	103.4	102.4	104.0	104.3
	109円/USD (131円/EUR)			109円/USD (133円/EUR)			105円/USD (136円/EUR)			104円/USD (135円/EUR)		



2006年3月期 第1～3四半期累計額

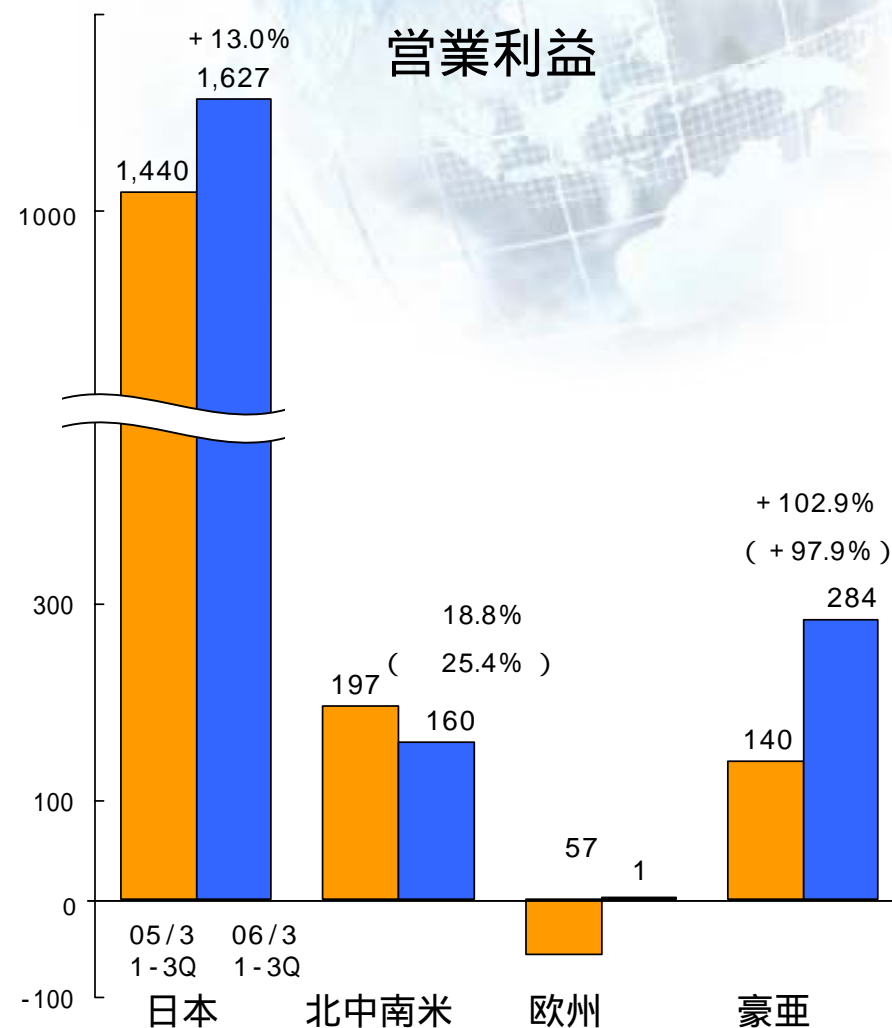
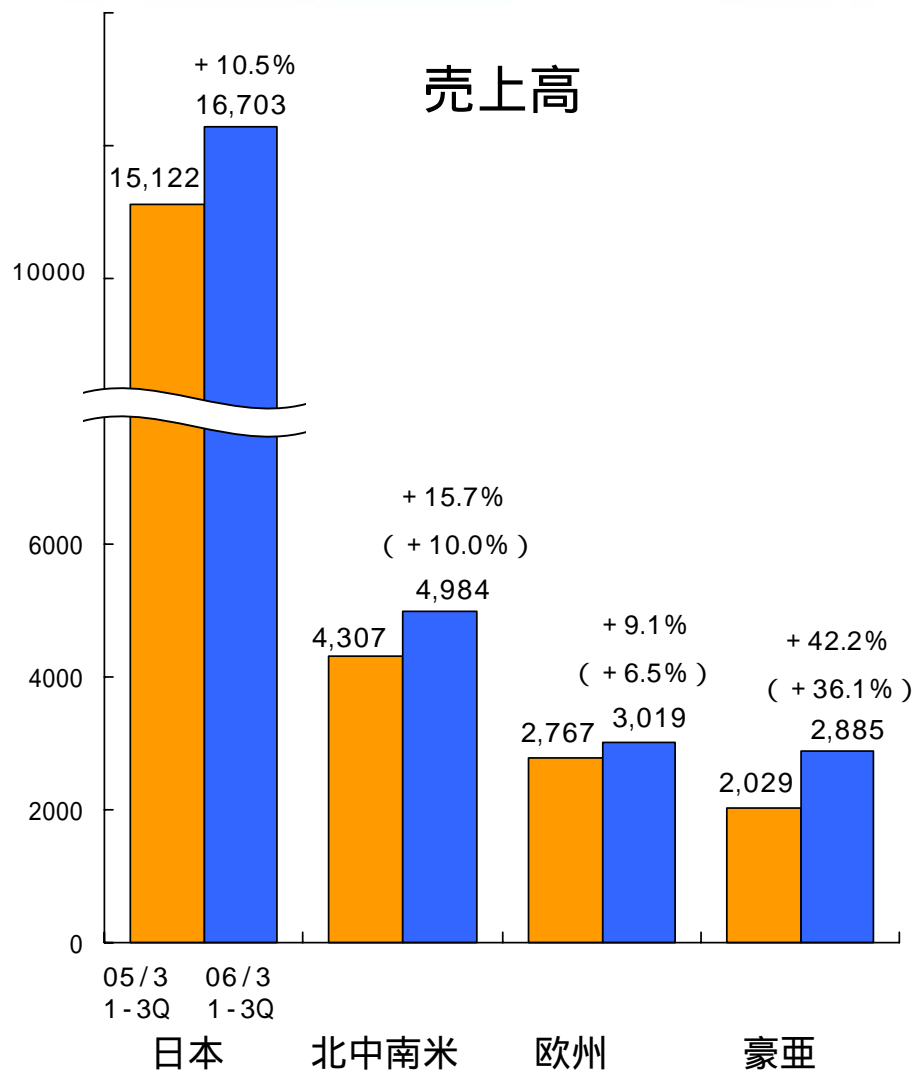
【単位：億円】

	05/4-12	04/4-12	増減額	増減率
売上高	23,156	20,454	+2,702	+13.2%
営業利益	2,060	1,706	+354	+20.7%
経常利益	2,231	1,795	+436	+24.3%
税前利益	2,128	1,781	+347	+19.5%
当期純利益	1,239	1,062	+177	+16.6%
為替レート	112円/ドル 137円/1-円	109円/ドル 135円/1-円	3円 円安 2円 円安	
国内車両生産 (うちトヨタ)	795万台 (277万台)	774万台 (272万台)	+21万台 (+5万台)	+2.7% (+1.8%)
海外日系車生産 (うちトヨタ)	793万台 (287万台)	723万台 (237万台)	+70万台 (+50万台)	+9.7% (+21.1%)

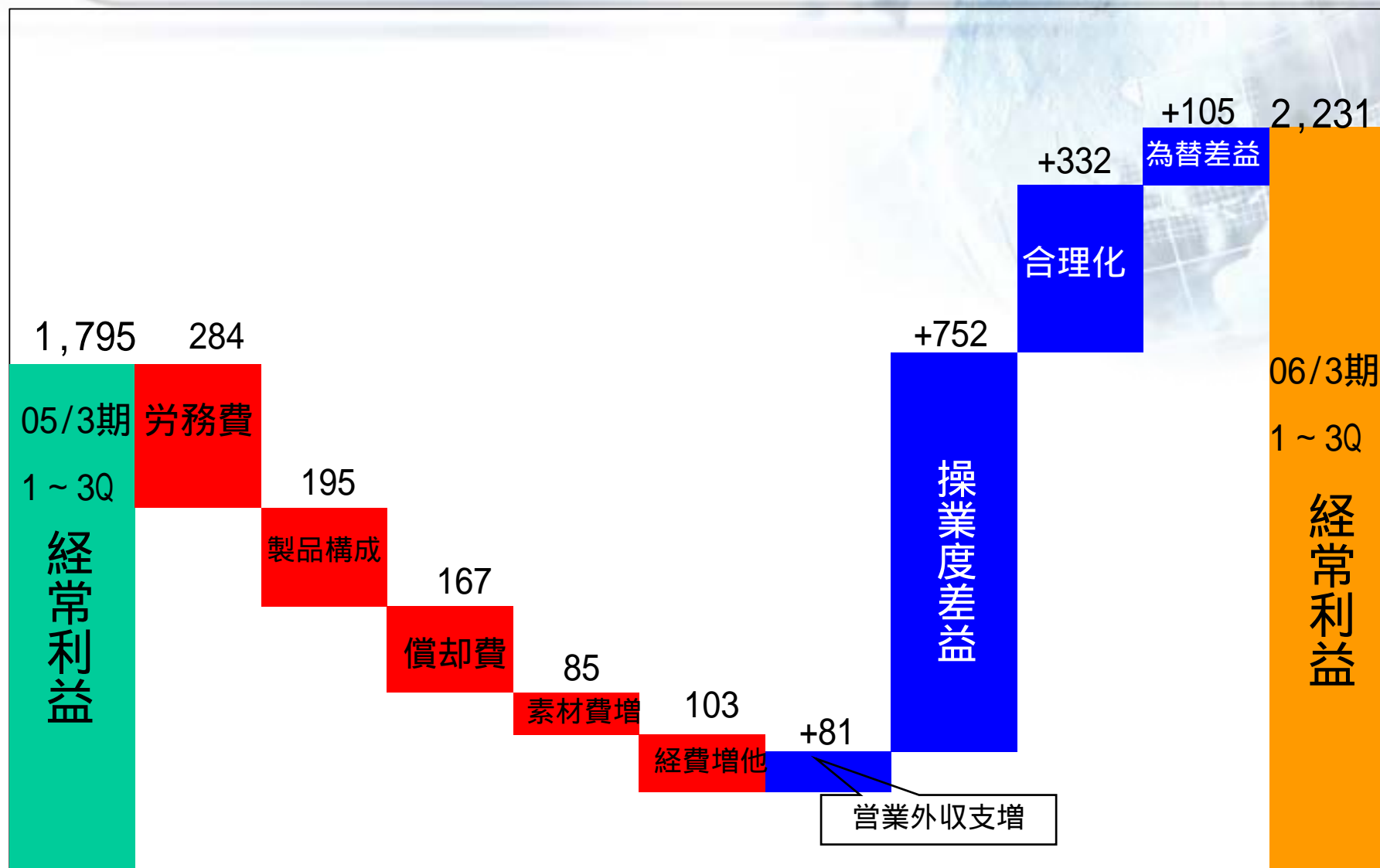
2006年3月期 第1～3四半期累計 所在地別セグメント (前年比)

【単位:億円】

増減は円貨ベースで表示
()は為替の影響を除いた現地通貨ベース



2006年3月期 第1～3四半期累計 經常利益増減要因 (前年比)



2006年3月期 通期最新予想

【単位:億円】

	06/3 最新予想	06/3 中間時予想	中間時予想との 比較	<参考> 05/3 実績	<参考> 05/3実績と の比較
売上高	31,200	30,700	+500(+1.6%)	27,999	+3,201 (+11.4%)
営業利益	2,620	2,550	+70(+2.7%)	2,139	+481 (+22.5%)
経常利益	2,790	2,650	+140(+5.3%)	2,248	+542 (+24.1%)
税前利益	2,688	2,548	+140(+5.5%)	2,234	+454 (+20.3%)
当期利益	1,600	1,500	+100(+6.7%)	1,326	+274(+20.6%)

売上高

第3四半期の大幅増収と国内車両生産の増加見込み(+1%)により上方修正。

営業利益

材料費の更なるアップのリスクあるも、第3四半期の大幅円安(中間時予想110円/ドル 実績見込み113円)、売上増に伴う操業度差益により上方修正。

2006年3月期 通期最新予想 (前年比)

【単位:億円】

	06/3最新予想	05/3	増減額	増減率
売上高	31,200	27,999	+3,201	+11.4%
営業利益	2,620	2,139	+481	+22.5%
経常利益	2,790	2,248	+542	+24.1%
税前利益	2,688	2,234	+454	+20.3%
当期利益	1,600	1,326	+274	+20.6%

売上高

堅実な国内車両生産および好調な海外日系車生産に加え、第3四半期の円安効果もあり、増収を見込む。

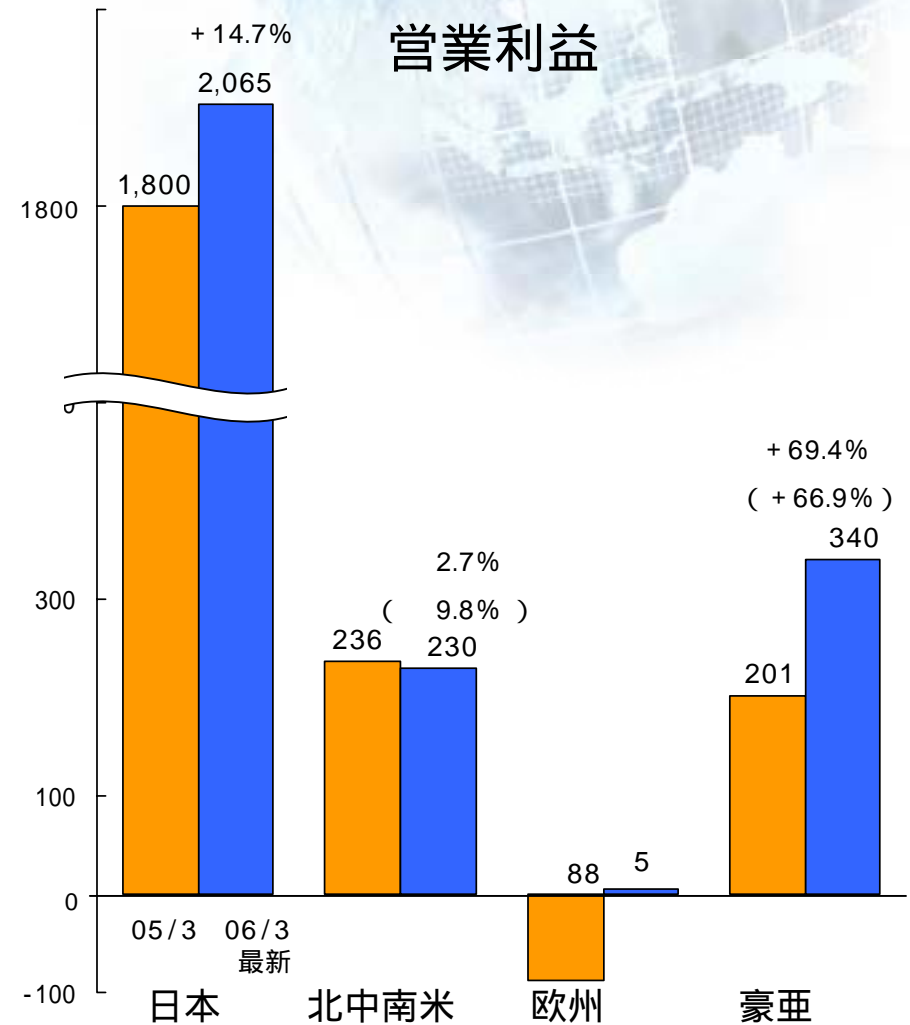
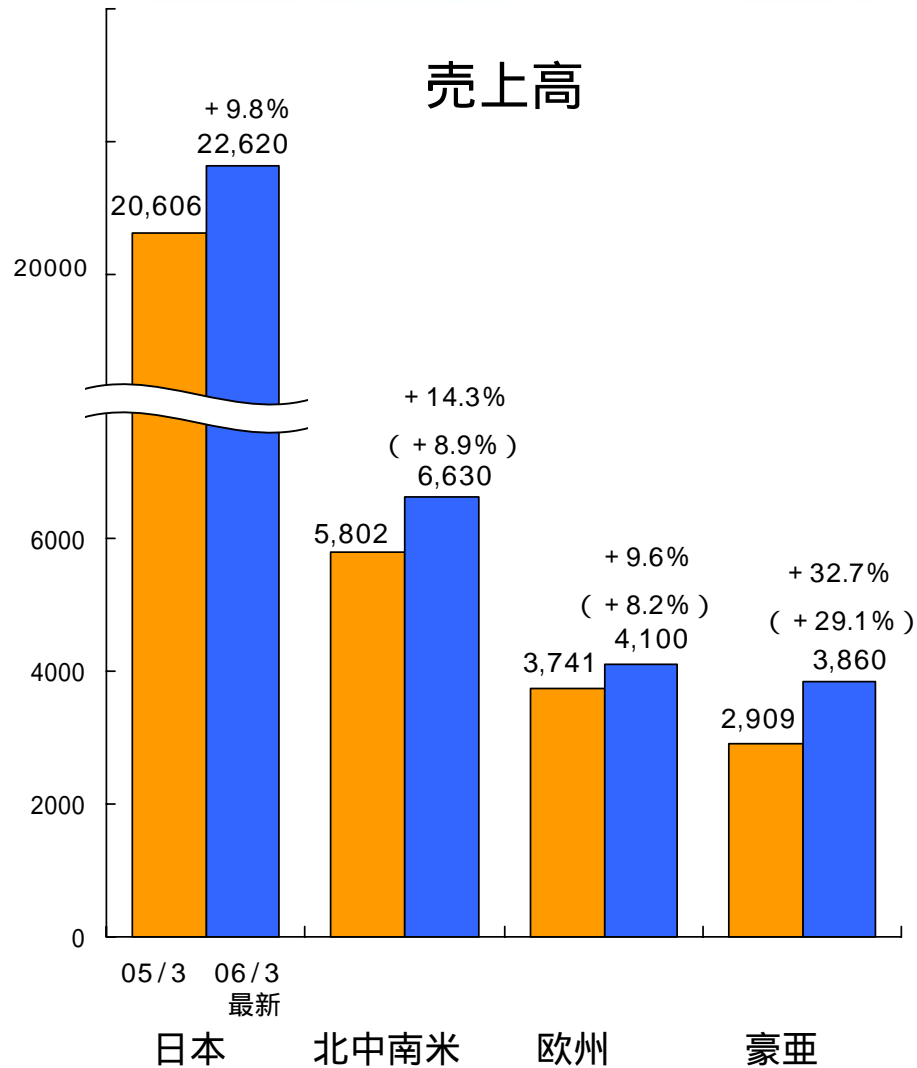
営業利益

労務費、償却費、素材費等の増あるも、売上増加に伴う操業度差益、合理化努力によりカバーし、増益を見込む。

2006年3月期 通期最新予想 所在地別セグメント (前年比)

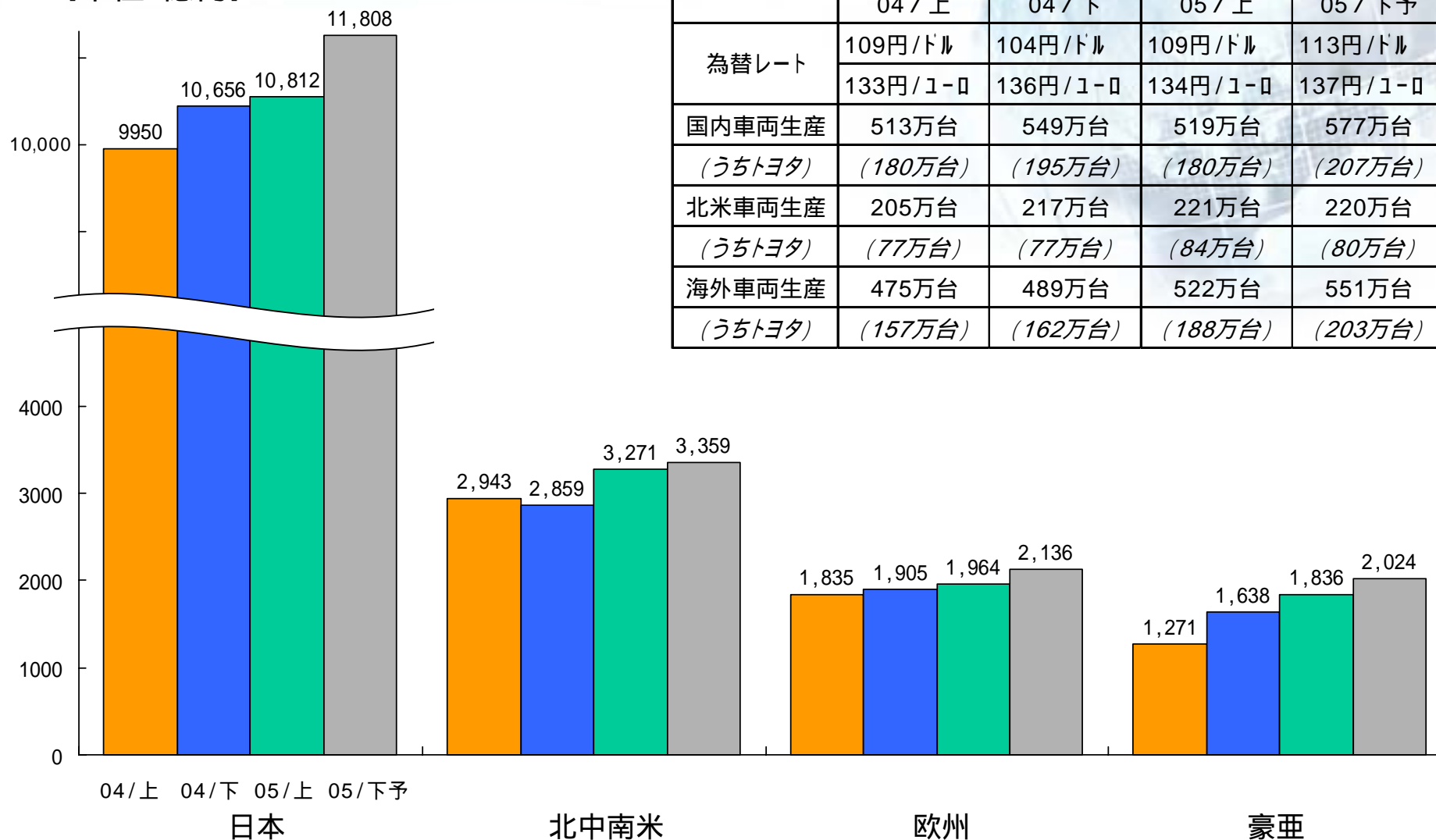
【単位:億円】

増減は円貨ベースで表示
()は為替の影響を除いた現地通貨ベース



所在地別セグメント 半期ごとの売上高推移

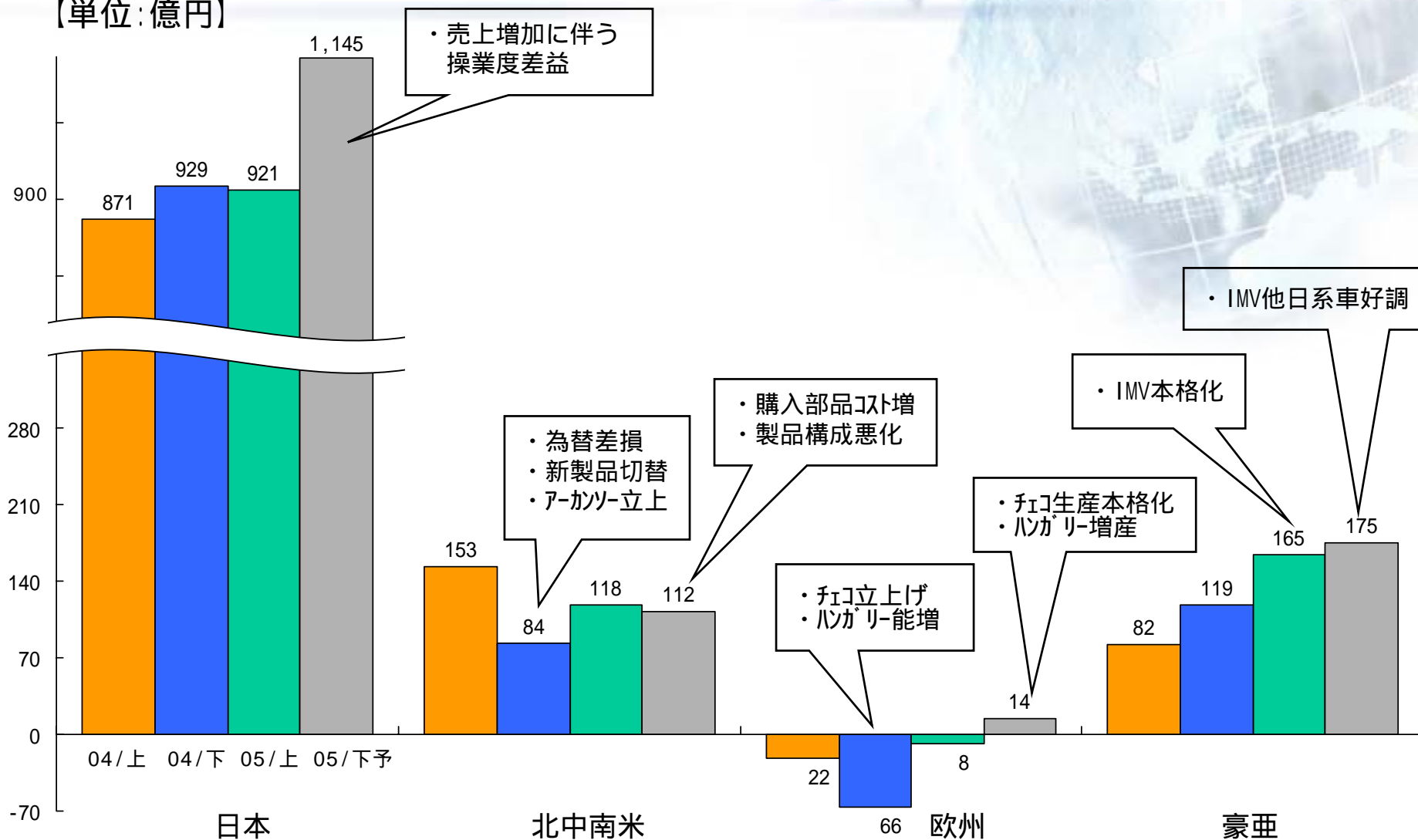
【単位：億円】



	04/上	04/下	05/上	05/下予
為替レート	109円/ドル	104円/ドル	109円/ドル	113円/ドル
	133円/ユーロ	136円/ユーロ	134円/ユーロ	137円/ユーロ
国内車両生産	513万台	549万台	519万台	577万台
(うちトヨタ)	(180万台)	(195万台)	(180万台)	(207万台)
北米車両生産	205万台	217万台	221万台	220万台
(うちトヨタ)	(77万台)	(77万台)	(84万台)	(80万台)
海外車両生産	475万台	489万台	522万台	551万台
(うちトヨタ)	(157万台)	(162万台)	(188万台)	(203万台)

所在地別セグメント 半期ごとの営業利益推移

【単位：億円】

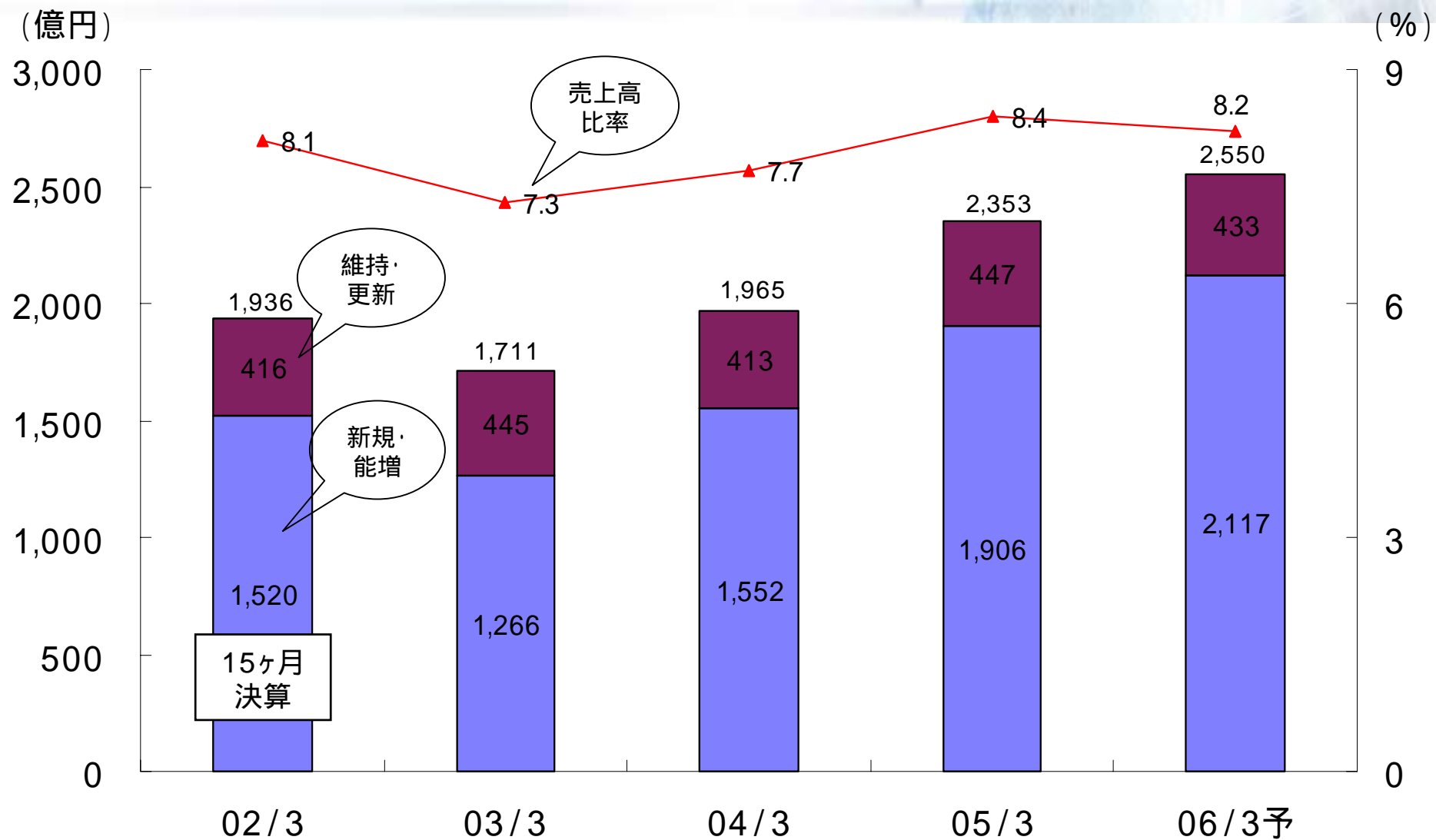


設備投資・償却費・研究開発費

【単位：億円】

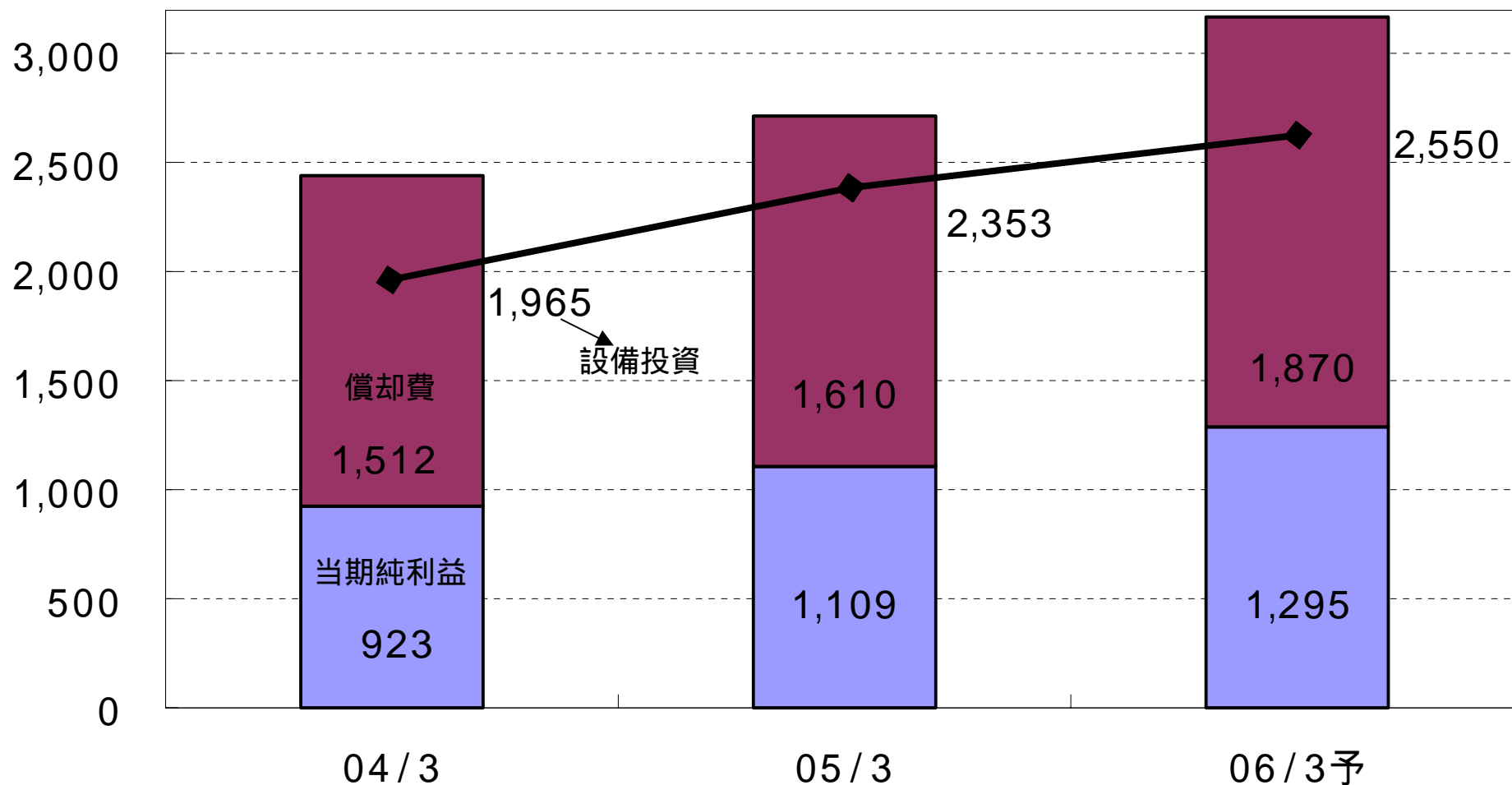
		1-3Q	06/3 予想	1-3Q	05/3 実績	1-3Q 前年比	1-3Q 進捗率
設備投資	日本	1,396	1,690	1,013	1,451	+37.8 %	82.6 %
	北中南米	214	320	232	346	7.8 %	66.7 %
	欧州	183	265	196	306	6.6 %	68.9 %
	豪亜	211	275	184	250	+14.7 %	76.6 %
	合計	2,003	2,550	1,624	2,353	+23.3 %	78.5 %
償却費	日本	931	1,300	823	1,117	+13.1 %	71.6 %
	北中南米	162	220	142	198	+14.1 %	73.6 %
	欧州	134	190	125	176	+7.2 %	70.7 %
	豪亜	115	160	85	118	+35.3 %	71.8 %
	合計	1,342	1,870	1,175	1,610	+14.2 %	71.8 %
研究開発費 (売上高比)		1,757 (7.6%)	2,400 (7.8%)	1,737 (8.5%)	2,382 (8.5%)	+1.0 %	73.2 %

設備投資の推移



設備投資の考え方（設備投資とキャッシュフローの関連）

(億円) 【簡易キャッシュフロー】 当期純利益(配当金除く) + 償却費 > 設備投資



単独決算概要 (参考)

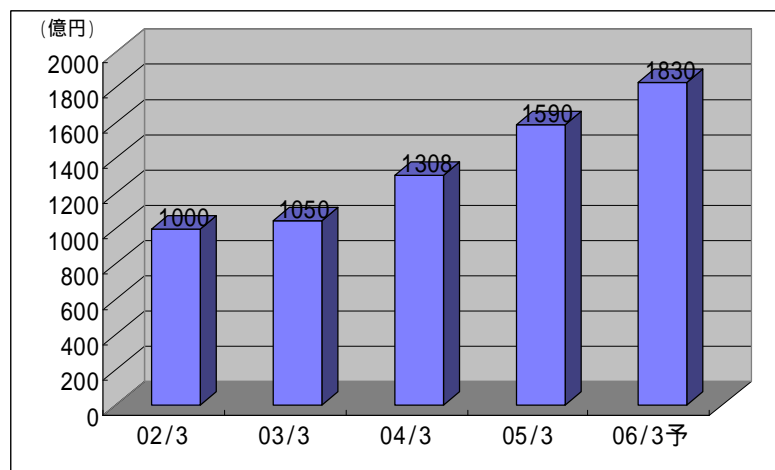
損益計算書

()内は売上高比

(単位: 億円, %)

科目	06/03 第3四半期実績		05/03 第3四半期実績		前年同期比		06/3 予想					
					増減額	増減率	中間時予想	最新予想	増減額	増減率		
売上高	(100.0)	5,315	(100.0)	4,677	638	13.6	(100.0)	20,060	(100.0)	20,390	1,769	9.5
売上原価	(83.3)	4,428	(84.8)	3,967	460							
販売費及び一般管理費	(6.0)	318	(5.7)	265	52							
営業利益	(10.7)	570	(9.5)	445	125	28.2	(7.5)	1,510	(7.6)	1,540	206	15.5
営業外収支		77		37	40			280		290	34	
経常利益	(12.2)	647	(10.3)	482	165	34.3	(8.9)	1,790	(9.0)	1,830	240	15.1
特別損益		0		0	0			3		3	15	
税引前当期純利益	(12.2)	647	(10.3)	482	165	34.3	(8.9)	1,787	(9.0)	1,827	255	16.2
当期純利益	(7.9)	422	(6.7)	312	111	35.6	(6.2)	1,240	(6.3)	1,280	200	18.6
国内車両生産		276万台		261万台				1,087万台		1,096万台		
為替レート(US\$)		116円		105円				110円		111円		
為替レート(ユーロ)		138円		136円				135円		136円		

経常利益の推移



経常利益増減要因(04/12 05/12)

(単位: 億円)

プラス要因		マイナス要因	
操業度差益	190	労務費増	57
合理化努力	90	製品構成変化	44
為替差益	69	償却費増	31
営業外収支増	40	素材費増	31
		経費増他	61
計	389	計	224
経常利益増		165億円	

前提となる為替レート / 車両生産台数

	上期			3 Q			4 Q			下期				年間			
	前年	実績	前年比	前年	実績	前年比	前年	最新予想	前年比	前年	中間予想	最新予想	前年比	前年	中間予想	最新予想	前年比
為替(US\$)	109	109	±0	105	116	11円 円安	104	110	6円 円安	104	110	113	9円 円安	107	110	111	4円 円安
為替(ユーロ)	133	134	1円 円安	136	138	2円 円安	135	135	±0	136	135	137	1円 円安	134	135	136	2円 円安
国内生産	513	519	+1%	261	276	+6%	288	301	+5%	549	568	577	+5%	1062	1087	1096	+3%
うちトヨタ	180	180	±0%	92	97	+5%	103	110	+7%	195	207	207	+6%	375	387	387	+3%
北米日系車生産	205	221	+8%	102	109	+6%	115	111	-3%	217	220	220	+1%	422	441	441	+5%
うちトヨタ	77	84	+9%	37	40	+8%	40	40	±0%	77	80	80	+4%	154	164	164	+6%
海外日系車生産	475	522	+10%	248	271	+9%	241	280	+16%	489	568	551	+13%	964	1090	1073	+11%
うちトヨタ	157	188	+20%	80	99	+24%	82	104	+27%	162	203	203	+25%	319	391	391	+23%

2006年1月1日付け組織変更

製品競争力と顧客対応力のより一層の強化のために、当社の持つ自動車の幅広い分野での豊富なコア技術とそれらを統合するシステム構築力を最大限に活かすことを狙いとして、1999年に事業グループ制を導入して以来、初めての再編を実施。

1999年事業グループ制導入時 2005年末まで

パワートレイン機器事業グループ
 ディーゼル噴射事業部
 エンジン機器事業部
 機能品事業部

電気機器事業グループ
 電機事業部
 安全走行事業部

電子機器事業グループ
 ボデー機器事業部
 電子事業部
 デバイス事業部

熱機器事業グループ
 冷暖房事業部
 冷却機器事業部

ITS事業部

(一部)

2006年初より

パワートレイン機器事業グループ
 燃料噴射事業部
 エンジン機器事業部
 機能品事業部
 ガソリンやディーゼルなどクルマのエンジン関連の製品を担当。


電気機器事業グループ
 電機事業部
 EHV機器事業部
 クルマの電気関連の製品を一括りとし、パワーエレクトロニクス技術のシナジー効果を図る。

電子機器事業グループ
 電子事業部
 デバイス事業部
 クルマの電子制御のソフトウェアやハードウェアの技術を担当。

熱機器事業グループ
 冷暖房事業部
 冷却機器事業部
 空調、エンジンの冷却などクルマの熱技術に関連する製品を担当。

情報安全事業グループ
 走行安全事業部
 ボデー機器事業部
 ITS事業部
 情報関連と安全関連の事業部を統合して一つの事業グループの元に置き、運転支援の視点からのシステム開発を推進。

ねらい



クルマがずっと愛されるために

DENSO